



うわば

明るく 正しく たくましく

湧水町立上場小学校

http://www12.synapse.ne.jp/uwaba_es/

「誰か」のこと じゃない。

校長 安藤 政英

12月4日から12月10日は、人権週間でした（最終日の10日は人権デー）。本校では今年も8日に全児童が参加して人権集会を「人権の花」運動閉会式と併せて開催しました。

小学生には「人権」という言葉を前面に出して教師が説明的な授業をしても、まだ十分理解できる段階にないのが実態です。それよりも、自分の大切さとともに他の人の大切さを認めること、つまり自尊感情の育成と人間関係づくりについて、体験を通して、気付き・考え・行動につながる参加型学習が効果的です。本校では当日ゼスチャーゲームを通して学びました。



【人権の花閉会式】



【人権教室】

今年は新型コロナウイルス感染症に関連した差別やいじめ、自死につながるSNS上での誹謗中傷、黒人差別問題などの様々な人権問題が発生し、社会問題化しましたが、未だに解決していません。「誰一人取り残さない」社会を実現するためのSDGsについても、本校での教育実践は来年度からという状況です。

今年も本校に対し、たいへん多くの方々から御支援をいただきました。ありがとうございました。皆様良いお年をお迎えください。そして、コロナ禍が1日でも早く収束しますように。

◆鹿児島国際大学生との交流活動◆

本年度はコロナ禍で交流活動ができていなかったのですが、11月19日（木）、学生21名が上場小学校を訪れ、子供たちとの交流を深めました。

今回は、大学生が“授業”に挑戦しました。将来は幼稚園や小学校の教員を目指している学生たち…。授業を担当した学生も、それを見守る学生も、みんな真剣に取り組んでいる姿が印象に残りました。この日の1時間の授業のために、おそらく多くの時間を費やし準備をしてきたことでしょう。その学生たちの一生懸命さに応えるように、子供たちも真剣に授業に取り組んでいました。授業の後は、給食を食べたり、昼休みに思い切り体を動かして遊んだり、とても楽しそうに交流を深めていました。



◆新聞ってこうやってできるんだ◆

（よむのび教室）

12月1日（火）、南日本新聞社の「よむのび教室」を5年生が体験しました。社会科の情報・通信の仕組みの学習の一環として、新聞の作り方や記事の書き方について教えていただきました。

また、5年生は「総合的な学習」で、三日月池やガンについて調べ学習をしていることの取材も受けました。そのことは、12月9日の南日本新聞「オセモコ」欄で紹介していただきました。



◆寒風吹く中、熱い力走◆ ～校内持久走大会～

12月4日（金）、校内持久走大会が行われました。運動会が終わってから約2か月、子供たちは大会に向けて朝の体力づくりや授業中に走り込みを重ねてきました。冷たい風が吹く中、それぞれの目標達成を目指して熱い力走を見せる子供たちの姿がとても印象的でした。

保護者の皆様、地域の方々の応援が、子供たちにとって大きな力になったと思います。ありがとうございました。



◆ネットトラブルの未然防止◆

学校保健委員会（兼家庭教育学級講演会）において、県安心ネットサポーターの植林さんをお招きし、ネットトラブルの未然防止について講演会を開きました。3年生以上の児童も参加し、ネットやSNSの怖さ、安全な使い方を学ぶことができました。



1月の行事予定

- 4日（月）仕事始め
- 8日（金）3学期始業式
一声あいさつ運動（～16日）
- 10日（日）出初め式
- 11日（月）成人の日
- 13日（水）鹿児島学習定着度調査（5年生）～15日
- 15日（金）SBエナジーによる環境教育（5・6年生）
栗野中学校入学説明会
PTA定例会
- 19・20日（火・水）CRT学力検査
- 29日（金）調理員との交流給食

